

小島・茂木地域包括支援センターだより

第40号
H31年2月

高齢者の総合
相談窓口です

発行責任 長崎市小島・茂木地域包括支援センター / 成瀬
住 所 長崎市田上2丁目2番7号 (2F)
電話番号 (095) 820-8231



☆新しい自主グループができました☆

たがみなごみクラブ



開催日：毎月第1火曜日
場 所：恵珠苑 地域交流室
時 間：13時～14時30分
会 費：1回 100円 (保険料込)
※送迎も対応できますのでご相談ください

11/6 OPEN!



初回は始めに参加者の皆様と歌と一緒に歌い、
折り紙でクリスマスリースを作成しました。
これからも様々な活動を予定しています。



T宮摺さざんかの会



開催日：毎回10日 (農繁期を除く)
場 所：宮摺公民館
時 間：13時30分～15時00分
会 費：無料
※参加の際は飲み物持参をお願いします。

9/10 OPEN!



体操中心に運動不足の解消、レクリエーションで
心も体もリフレッシュ！楽しく活動しています。
どなたでもふるっての参加をお待ちしています！



自主グループへの参加や、新たな開設などのご相談は
小島・茂木地域包括支援センターまでご相談ください！

もってこいカフェ

毎月第4水曜日に開催しています♪

開催日時： 毎月第4水曜日 10:00～11:30

場 所： ララプレイス愛宕6階会議室(エレベーター前)

参加費： 無料 どなたでもお気軽にお越しください

もってこいカフェとは

認知症の方やそのご家族、地域の住民の方など
誰もが気軽に参加でき、なんでも話せる場です。



今後の開催予定

2月27日(水)

講話：「この頃を思い出して」
講師：長崎市在宅支援リハビリセンター
作業療法士 里村 潤一先生

3月27日(水)

レクリエーション・脳トレ

弁護士による無料相談会のお知らせ

※長崎県弁護士会の先生が、遺言・相続、成年後見、財産管理、消費者問題、
借金問題、近隣トラブル等について無料相談を受け付けます。

日 時：H31年 2月20日(水) 14:00～16:00
H31年 4月19日(金) 14:00～16:00

場 所：小島・茂木地域包括支援センター

対 象：高齢者・障害のある方及びその家族、福祉関係者

★事前予約が必要です。

★代理相談の場合、委任状等の書類が必要になります

★日程は都合により変更する場合があります。

詳しくは小島・茂木地域包括支援センターまでお問い合わせください。



茂木地区地域ケア推進会議を開催しました。

みんなで見守り ～安心して暮らせる茂木を目指して～

高齢者のひとり歩きは必ず目的がある。そこへ優しく声かけをすることが高齢者の安心につながります。

開催日：平成30年11月21日（水）
 時間：19:00～20:30
 場所：茂木公民館講堂
 参加人数：67名（自治会長・民生委員・老人会長・地域住民・医師・専門職など）



認知症疾患医療センター 宮川由香先生



・声掛けの判断のポイント
 ・気になる人への声のかけ方を学び、実際に認知症の方に声をかける練習をしていただきました。



（参加者の感想）

・講義で認知症により高齢者のひとり歩きにつながる理由や、その時本人がどのような状態であるのかを学ぶことができた。
 ・実際に声掛けの練習では、どう話しかけたらいいかわからない等の意見も出ました。
 意見交換も活発にされ、地域住民の方の意識の高さを感じました。



「地域ケア推進会議」とは、高齢者の方々が住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるよう、地域の方々と医療・介護福祉等の専門職が一緒になって支援体制を整えていくための会議です。今後も地域ケア会議を開催させていただきますので、皆様のご参加をお待ちいたしております。

開催！ 「認知症見守り声掛け訓練」【「徘徊」から「安全なひとり歩き」のまち in 茂木】
 開催期日：平成31年1月23日（水） 14時00分～16時00分
 開催場所：茂木公民館講堂及び茂木地区地域センター地域周辺 ※次号にて掲載予定です。

自立支援型地域ケア個別会議を開催しました！

●当包括では自立支援型地域ケア個別会議を2か月に1回開催しています。

自立支援型地域ケア個別会議とは・・・

長崎市では地域包括ケアシステム構築にあたり、「自立支援・重度化防止」の取組みが最も重要と考えており、介護保険法の根本的な理念である「居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう配慮した」ケアマネジメントとなるよう自立支援型地域ケア会議を通じて、医療・介護・福祉等関係者の連携・協働、合意形成、スキルアップを図ります。

- 目的** 要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善や自立を促し高齢者のQOL(生活の質)の向上を目指す。
- 開催の意義**
 - 個別課題の解決
 - 地域課題の発見・把握
 - 地域包括支援ネットワークの構築(参加者の連携・協働)
 - 自立支援の考え方を他職種で共有する(参加者の合意形成)
 - 幅広い専門的助言により自立支援型ケアマネジメントの質の向上(参加者のOJT)
- 目標**
 - 高齢者がいつまでも住み慣れた地域でその能力に応じて生活を続けられる
 - 認定率を全国平均まで近づける
 - お世話型のケアマネジメントから自立支援型のケアマネジメントへの転換

6月

- OADL低下した状態で自宅へ退院する事例
- 体力低下のため外出を控えている事例



8月

- 双極性感情障害による生活に支障がある事例
- 脳梗塞後遺症の問題がある事例



10月

- 消化器疾患あり食事内容改善の必要がある事例
- 体重過多による活動量低下がある事例



12月

- 高血糖で服薬管理の支援が必要な事例
- 転倒リスクのある事例



参加者 医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、歯科衛生士、長崎市在宅リハビリ支援センター、長崎地域リハ広域支援センター、長崎中央総合事務所、サービス事業所、ケアマネジャー、地域包括支援センター等

ありがとう
ごさいました